

# 第3回 魚沼地域定住自立圏共生ビジョン懇談会



# 共生ビジョンの構成

①定住自立圏の概況

→第1章、第2章

②定住自立圏の将来像

→第3章

③形成協定に基づく具体的な取組

→第4章、第5章

第1回共生ビジョン懇談会

パブリックコメント

第2回共生ビジョン懇談会

○策定初年度の掲載事業	15事業
(1)生活機能の強化	12事業
(2)結びつきやネットワークの強化	2事業
(3)圏域マネジメント能力の強化	1事業

# 共生ビジョン懇談会での意見・提言等

## ○懇談会での意見・提言等

(例えば・・・)

### ・全体的な意見【第1～3章】

→ 地域資源、人口データ、将来像の見直し

### ・連携事業に対する意見【第4、5章】

→ 初年度掲載15事業の今後の展開

### ・その他

→ ワーキンググループで現在検討中の事業の内容

目指す将来像



【A】: 共生ビジョン等に反映させるもの

【B】: 共生ビジョン等への反映が可能か現在検討しているもの

【C】: 各市町で検討するもの

【D】: 共生ビジョン等に反映できないが、今後の検討課題とするもの

**共生ビジョン懇談会の役割イメージ**

(例えば・・・)

- ・魚沼地域の将来像は、こういった方向性を目指していきたい!
- ・連携事業の中でも、特にこの政策分野を重点的に取り組んでほしい!
- ・圏域の地域資源を十分活かしてほしい!

など

**共生ビジョン懇談会**

- ・連携項目に関する民間等の関係者で構成する組織
- ・共生ビジョンの策定及び変更内容等について検討を行い、毎年実施状況を確認する。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

**2市1町首長会議**

- ・2市1町における市町長で構成する組織
- ・協定締結、ビジョン策定、その他重要事項、定住自立圏構想共生ビジョンに関する意見交換を行う。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

**連絡調整会議**

- ・2市1町の定住自立圏構想担当部長及び担当者等で構成する組織
- ・各ワーキンググループの進捗状況の把握、全庁的な連絡調整、形成協定案の策定と議案上程、共生ビジョンの策定など定住自立圏構想の円滑な推進を行う。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

**ワーキンググループ**

- ・各WG別に、2市1町の職員で構成する組織
- ・課題の抽出、その課題解決に向けたの解決策となるべき事業の選定など、連携して取り組むべき問題を協議する。形成協定原案及び共生ビジョン原案を作成し、連絡調整会議に進捗状況を報告する。共生ビジョンに掲載した事業を実施する。
- ・事務局は南魚沼市企画政策課

**「湯沢町・南魚沼市・魚沼市」議会議員協議会**

- 南魚沼市議会
- 魚沼市議会
- 湯沢町議会



**魚沼市庁議**

- ・魚沼市の市長、副市長及び課長職員等で構成する組織
- ・形成協定及び共生ビジョン内容などの方針を決定する。

**南魚沼市主要事業検討会議**

- ・南魚沼市の副市長、特別職及び、部長職員等で構成する組織
- ・形成協定及び共生ビジョン内容などの方針を決定する。

**湯沢町町長会議**

- ・湯沢町の町長、副町長、教育長及び部長職員等で構成する組織
- ・形成協定及び共生ビジョン内容などの方針を決定する。

各市町意思決定会議

**【生活機能の強化】**

- [医療WG]、[教育WG]
- [産業振興WG]、[生活環境WG]
- [福祉WG]、[防災WG]、[消防WG]

**【結びつきやネットワークの強化】**

- [地域公共交通WG]、[広報WG]、[交流・移住促進WG]

**【圏域マネジメント能力の強化】**

- [人材育成WG]

# 共生ビジョン懇談会の進め方

- (1) 圏域内における定住人口の推移の確認
- (2) ワーキンググループの進捗状況確認
- (3) 各事業成果や効果の検証

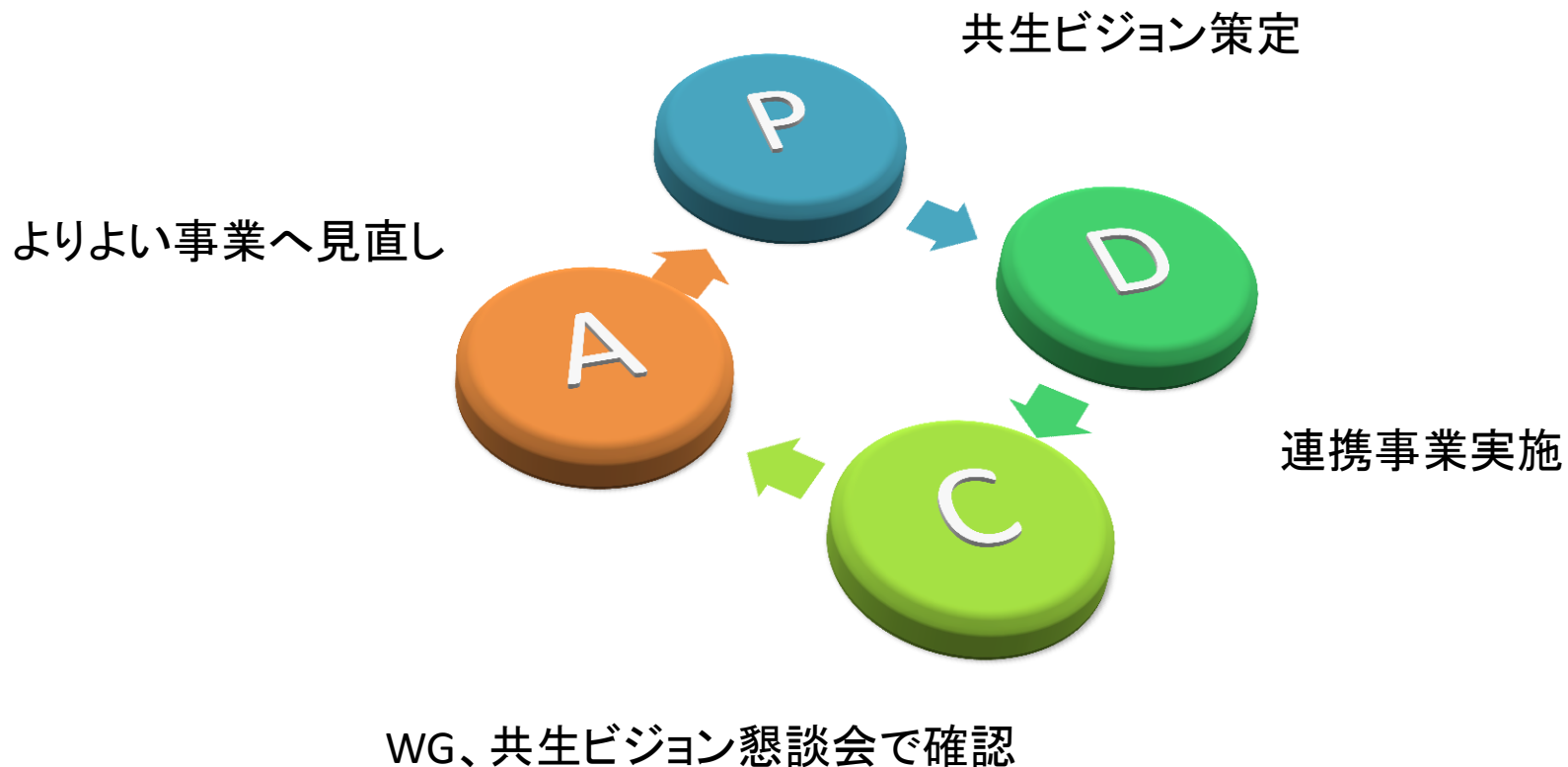
目指す将来像  
への指標

出生数  
の増加

人口の  
流出抑制

人口の  
流入増加

# PDCAサイクルで事業を進めます。



# 次年度以降のスケジュール

- 【ワーキンググループ会議】

→ 毎年6月予定

- ・ [内部] 評価と効果検証
- ・ 連携事業の具体化

- 【共生ビジョン懇談会】

→ 毎年10月予定

- ・ [外部] 評価と効果検証





かがやき 四季のなかで  
住み続けたい魚沼地域